

「仙山連携による大阪圏に向けた冬の誘客プロモーション事業」に関する質問及び回答

	質問	回答
1	事業対象エリアについて。大阪圏とは、伊丹空港、関西国際空港の利用を想定したエリア(大阪府、京都府、兵庫県等)という認識でよろしいでしょうか。	お見込みの通り、伊丹空港や関西国際空港の利用が想定されるエリアに向けてプロモーションを行うこととしています。県域については、「仙台公式観光サイト せんだい旅日和」のアクセス分析から、当該サイトへのアクセス数が比較的多い大阪府を優先します。ただし、大阪府に加え、他の県域もプロモーションの対象に含めることを否定するものではありません。本事業のプロモーション効果が高いと想定される地域を対象として提案してください。
2	掲載媒体について。「毎号10万部以上発行」とは、版がわかれている場合は、使用する版が10万部以上でしょうか。(例/〇〇誌大阪版16万部は該当するが、同媒体堺版9万部は該当しない)。それとも版合計で10万部以上なら該当するという解釈でもよろしいでしょうか。(例/大阪・神戸・京都の版をあわせて約13万部発行)	版合計で10万部以上という認識で差し支えありません(例:A地域の版とB地域の版が各5万部の場合、A地域とB地域の両方の版に掲載することで、仕様を満たすものとします)。記事広告が掲載される部数の合計が10万部以上となるように提案をお願いいたします。
3	この事業と連携できる既存のSNSアカウントはありますか。	仙台市と山形市の連携により「ぐるりおでかけデジタルマップ～秋保・作並・山寺編～(@senzan_photo)」のInstagramアカウントを保有しています。本アカウントを活用することは可能ですが、以下について課題があるため、実際の連携にあたっては、契約締結時に内容を協議させていただくこととなります。プロモーション効果を検討のうえ、提案してください。 (1) デジタルマップを広報する目的のアカウントであるため、現状では情報発信の対象地域が秋保温泉・作並温泉・山寺に限定されていること。 (2) 当該アカウントの投稿頻度が高くないこと。 なお、当該アカウント以外に連携可能なSNSはありません。
4	この事業で想定している今冬の実誘客数目標はありますか。	今冬の実誘客数としては100人を目標としています。